

2019年度(平成31年度)「自ら考え学ぶ授業づくり」アクションプラン

〈学校用〉

校番(4)番 福山市立 鷹取中学校

1 育成する力(21世紀型“スキル&倫理観”)

育成する21世紀型“スキル&倫理観”	知識・技能	課題発見・解決力	主体性
めざす子ども像(21世紀型“スキル&倫理観”を身に付けた児童生徒の姿)	課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けている。	問いを見だし、その解決にむけて仮説を立てたり、結果を予測しながら実行したり、調査して得た情報を元に自分の考えを形成・表現したりするとともに、仲間と互いの考えを伝え合うことで多様な考えを理解したり、集団としての考えを形成したりすることなどをおして課題解決したことを、次の課題発見・解決につなげていくことができる。	すべての学習や活動に主体的・協働的に取り組むとともに、仲間と互いの良さを生かしながら、持続可能な社会を実現するための行動の仕方を考え、自ら社会に参画しようとしている。

2 授業の現状

生徒は落ち着いて授業に取り組んでいる
指示された事はするが、自分達で主体的に学習をすすめることが苦手である
鷹取中学校授業スタイルが生徒に定着している

転換

3 めざす授業の姿

教師の発話に頼った授業展開ではなく、生徒自身が学びを計画し実施する場面を
単元の中で仕組む
各教科で作成した鷹取中学校授業スタイルに基づいて授業展開する

4 めざす授業に向けた取組の具体

4月からの取組	8月末の状況	9月からの取組	12月末の状況	1月からの取組	2月末の状況
○鷹取中学校授業スタイルの推進 ・授業スタイルを教師ではなく生徒自身が意識して行っているようにする ・生徒に課題とルーブリックを設定させる ・学びの足跡ルーブリックを活用して振り返りを文章で書かせる	・「授業ではやってみようなどの前向きな気持ちで受けています」 …82.1%(肯定的評価) 「授業や普段の生活の中で先生に言われて動くのではなく、自分から行動しようとしています」 …84.1%(肯定的評価) ・「授業では自分で課題を設定している」 …93.1%(肯定的評価) ・「学びの足跡をするときには考えてみたい、工夫してみたいことなどを書いていく」…83.9%(肯定的評価)	○鷹取中学校授業スタイルの各教科における推進 ・授業スタイルを各教科の特性に応じて改善し、教師主導ではなく生徒自身が意識して行い、自分たちの学びを計画していけるようにする ・生徒に課題とルーブリックを設定させる ・学びの足跡ルーブリックを活用して学んだことや、まとめを文章で書かせる			

5 取組の結果等

数値は2019年(R1年)調査等の状況

全国学力・学習状況調査(%)		〈児童生徒質問紙調査〉(%)		(肯定的評価)
		自分にはよいところがある	72.1	
国語	73.0(－1)	先生はよいところを認めてくれる	79.4	
算数(数学)	60.0(±0)	将来の夢や目標を持っている	80.9	
英語	55.0(－1)	人の役に立つ人間になりたい	98.5	

()は県平均との差

「基礎・基本」定着状況調査 〈児童生徒質問紙調査〉(%)	(肯定的評価)
学校へ行くのは楽しい	85.4
「やりなさい」と言われなくても、自分から進んで勉強をしている	84.1
授業では、課題について、「なぜだろう」「やってみよう」と思う	73.2
授業では、友だちと話し合うなどし、考えを深めたり広げたりしている	89.0

暴力行為発生率・不登校児童出現率（％）		（ 8 ）月末現在	
暴力行為	0	不登校	3.2

体力づくり改善計画【広島県体力・運動能力調査から】

県平均以上項目数	前回目標値に対する結果	重点課題	改善する取組内容・方法
(男子) 48/48	全種目において目標を達成することが出来た。(全学年で県・全国平均を上回った)	どの種目においても上位層と下位層に差がある。	各種目のポイントを意識したトレーニングメニューを実施する。
(女子) 48/48			
目標値	全ての種目において県平均かつ全国平均値以上にする		

福山100NEN教育アンケート[対象:授業者](%)

質問項目	当てはまる	当てはまらない
仕事にやりがいを感じている	50.0	6.3
仕事に充実感がある	56.3	12.5

児童生徒アンケート(%) (7)月実施

質問項目	当てはまる	当てはまらない
授業で考えることが面白い	96.5	3.5
自分の考えは、認められている	66.0	34.0